

# 2013年3月期 期末決算の概要

2013年4月26日

JFE商事 株式会社

# 2013年3月期 連結決算の概要について



2012年4月1日付けで、当社は、当社を存続会社として JFE商事ホールディングス(株)を吸収合併致しました。

そのため、本資料における前期末の実績につきましては、 JFE商事ホールディングス(株)の数値を記載しております。

### 目 次



- 1. 2013年3月期連結決算のポイント
- 2. 連結損益計算書
- 3. 連結貸借対照表(要約)
- 4. 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)
- 5. セグメント情報
- 6.《参考》売上高·経常利益推移(連結)

### 1. 2013年3月期 連結決算のポイント



- ◆売上高は、鋼材価格及び鉄鋼主原料の下落を受け、 売上が伸び悩んだことなどにより前期比で 3,427億円減収の1兆7,439億円。
- ◆経常利益は、近隣諸国ミルの供給過剰の影響を受けた 市況の軟化等により、前期比23億円減益の150億円。
- ◆純利益は、経常利益23億円の減益および、 有価証券の売却による特別損失等により、 前期比50億円減益の71億円。

# 2. 連結損益計算書



(億円)

	第30累計	第40	ale Him		増減(当期	明-前期)	
	(4-12月)	(1-3月)	当期	前期		増減率	
売上高	13, 455	3, 984	17, 439	20, 866	<sup>1</sup> <b>▲</b> 3, 427	▲16%	
売上総利益	475	200	675	663	② 12	2%	
(利益率)	(3.5%)	(5.0%)	(3.9%)	(3. 2%)	(0.7%)		
販管費	359	132	132	491	.91 495	3 ▲4	<b>1</b> %
営業利益	116	68	184	168	16	10%	
営業外損益	▲3	<b>▲</b> 31	▲34	5	④ ▲39		
経常利益	113	37	150	173	▲23	▲13%	
特別損益	▲14	▲2	<b>▲</b> 16	1	⑤ ▲17		
税引前 当期純利益	99	35	134	174	<b>▲</b> 40	▲23%	
当期純利益	53	18	71	121	<b>▲</b> 50	▲41%	

#### ①②売上高・売上総利益

●JFE商事(単独)	<b>▲</b> 3, 495 <b>▲</b> 12
<ul><li>鉄鋼</li></ul>	<b>▲</b> 1,560 <b>▲</b> 31
・原材料・資機材	<b>▲</b> 1,935 <b>▲</b> 3
・不動産 他	▲ 0 +22
● <u>分社3社</u>	<b>▲</b> 126 <b>▲</b> 9
●国内子会社	<b>▲</b> 223 <b>▲</b> 2
● <u>海外子会社</u>	+ 143 ▲10
● <u>連結修正</u>	+ 294 +38
●食品・エレクトロニクス事業	<b>▲</b> 20 + 7

#### ③販売費及び一般管理費 販売費の減 他

#### **④営業外損益** 為替差 他

#### <u>⑤特別損益</u>

関係会社株式売却損 他

### 3. 連結貸借対照表(要約)



(億円)

	( No. 1 1 /										
	当期末	前期末	増減								
総資産	5, 230	5, 765	① ▲ 535								
純資産	1, 346	1, 237	② 109								
有利子負債	991	1, 351	③ ▲ 360								
有利子負債倍率											
(DER)	0. 76倍	1.14倍	▲ 0.38倍								
(ネットDER)	0. 58倍	0.90倍	▲ 0.32倍								
自己資本比率	24. 8%	20. 6%	4. 2%								

#### ①総資産

前期末比535億円減の5,230億円。

現預金 ▲ 40 売上債権 ▲583 棚卸資産 ▲ 79 他

#### ②純資産

≪109億円増の内訳≫

~增加~ 利益剰余金 +47

評価・換算 +62

~減少~ 少数株主 ▲ 1

#### ③有利子負債

前期末比 360億円減の991億円

#### <u>※有利子負債倍率(DER)</u>

= 有利子負債 ÷ (純資産 - 少数株主持分)

#### ※自己資本比率

= (純資産 - 少数株主持分) ÷ 総資産

#### ※有利子負債倍率(ネットDER)

= 有利子負債から現預金を控除して算出

### 4. 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)



(億円)

	当期
営業活動によるCF	441
投資活動によるCF	<b>▲</b> 65
フリー・キャッシュ・フロー ( F C F )	376
財務活動によるCF	<b>▲</b> 428
現金同等物の換算差額	12
現金及び現金同等物の増減	<b>▲</b> 40
現金及び現金同等物(期首)	280
現金及び現金同等物(期末)	240

#### ●営業活動によるCF

税前利益 +134 減価償却 + 49 営業立替の減 +276 在庫の減 +110 未収入金の増 ▲ 92 法人税等の支払 ▲ 27 他

#### ●投資活動によるCF

有形固定資産の取得 ▲ 50 無形固定資産の取得 ▲ 11 貸付による支出 ▲ 14 他

#### ●財務活動によるCF

借入金等の増減 ▲400 配当金の支払 ▲ 24 他

## 5. セグメント情報 ① (鉄鋼および鉄鋼周辺)



(億円)

		売上高		経常利益			
	当期	前期	<b>唱</b>	当期	前期	増減	
鉄鋼及 U 鉄鋼周辺		20, 474	▲3, 407	142	196	<b>▲</b> 54	

【経常利益の減 ▲54億円の主な内訳】~鉄鋼及び鉄鋼周辺~

◆JFE商事 ▲17

国内鉄鋼: 数量 ▲353千トン、 単価▲13.7千円/トン鉄鋼貿易: 数量 +186千トン、 単価▲ US\$151/トン

**◆**グループ会社 ▲32

■国内子会社 : ▲ 2海外子会社 : ▲34持分法適用会社 : +4

◆連結修正 ▲ 5

近隣国ミルの供給過剰等に起因する市況の軟化などの影響を受けたことや、海外子会社の収益が低調であったことなどにより経常利益は前期比54億円の減益。

# 5. セグメント情報 ② (鉄鋼以外)

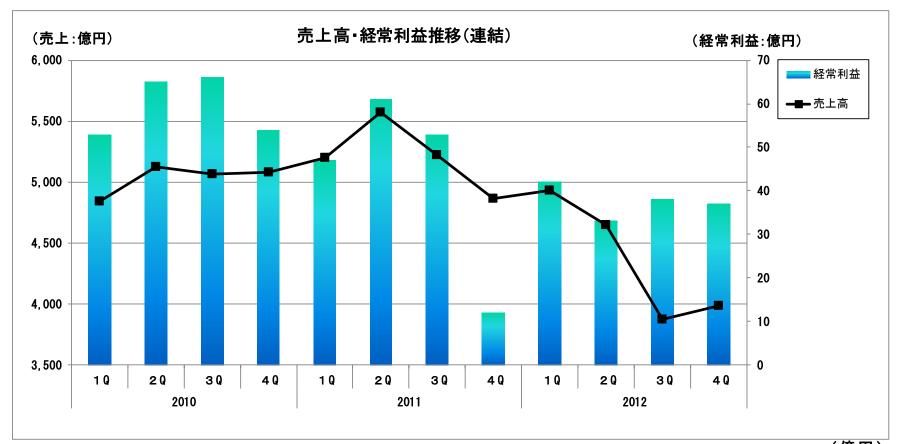


(億円)

		売上高		経常利益					
セグメント	当期	前期	増減	当期 前期 増減		増減	主な内訳		
食品	250	258	<b>A</b> 8	8	7	1	韓国産第3のピールの販売や中東川商フーズ社の販売が堅調に推移し経常利益は前期比増益。		
エレクトロニクス	113	116	<b>A</b> 3	2	2	▲ 0	FA機器部門において、客先の設備投資の凍結や延期等の影響を受けたものの売上・経常利益ともに前期比並みに推移。		
不動産他	9	18	<b>A</b> 9	<b>A</b> 2	<b>▲</b> 32	30	保有不動産の売却を継続。		

# 7.《参考》売上高·経常利益推移(連結)





(億円)

											```	, hear a /
		2010	年度		2011年度				2012年度			
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
売上高	4, 840	5, 126	5, 065	5, 084	5, 201	5, 573	5, 225	4, 867	4, 932	4, 651	3, 872	3, 984
経常利益	53	65	66	54	47	61	53	12	42	33	38	37



\*本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって見通しと異なる場合があります。